（続報）フィッシングサイトに誘導するメッセージの配信についてのお詫びとお知らせ

京成リッチモンドホテル東京門前仲町において、Booking.com 社（本社：アムステルダム（蘭））で予約された一部のお客様に対してフィッシングサイト（※）へ誘導するメッセージが配信された件につきまして、お客様にはご迷惑とご心配をおかけしており、深くお詫び申し上げます。

前回のお知らせ以降、調査により判明した事実につきまして、以下のとおりご報告いたします。

※「フィッシングサイト」とは、不正な手法を用いて個人情報や金融情報を詐取するために、実在のウェブサイトを装った偽のウェブサイトのことを指します。

１．事象の経緯

2023 年 8 月 27 日 18:00 頃、Booking.com 社経由で宿泊を予約された一部のお客様に対して、Booking.com 社と弊社で管理しているシステムのチャット機能を使用してフィッシングサイトへ誘導する URL リンクが付されたメッセージが配信されていることを確認いたしました。これを受け、直ちに弊社スタッフが管理システムへのログインパスワードの変更を行い、該当のメッセージが配信されたお客様へ URL リンクへのアクセスしないようメッセージを配信しております。

２．原因について

弊社は、専門会社と連携して、原因の究明や被害の内容等について調査を進めてまいりました。その結果、今回管理システムへの不正アクセスを受けた原因は、システムの管理を行う京成リッチモンドホテル東京門前仲町の端末 1 台がマルウェア感染したことにあると判断しております。

３．被害状況について

一部のお客様に対してフィッシングサイトへ誘導するメッセージが配信された件につきまして、配信されたお客様には注意喚起の連絡を行いましたが、その中の一部のお客様が配信メッセージに記載されたフィッシングサイトに対し、クレジットカード情報の提供を行い、また、金銭的被害を受けていることを確認しております。

お客様におかれましては、引き続きご注意いただき、Booking.com からのメールに添付されているファイルやリンクへは不用意にアクセスをされないようお願い申し上げます。

弊社から正当な理由なく、お客様へお支払いの催促や別サイトに誘導するようなメールを送信することはございませんので、疑わしいメッセージの配信を受けた場合は、別サイトへのアクセスやお支払いをなさらないようご注意下さい。

４．今後の対応と再発防止策
調査結果及び関係機関等からの指摘を踏まえ、セキュリティ対策の追加導入や従業員に対する教育等、対策の強化を行ってまいります。

なお、本件に関するお問い合わせは、以下の窓口からお願いいたします。
メールアドレス：monzennakacho@keisei-richmond.jp

この度は、お客様には多大なご迷惑とご心配をおかけしますこと、重ねて深くお詫び申し上げます。

京成リッチモンドホテル東京門前仲町　支配人